

1999年11月に開館した小川原脩記念美術館は、倶知安出身の郷土の画家・小川原脩の作品を核とする美術館として、およそ700点に及ぶ小川原コレクションにより、モチーフや時代など様々な角度から、その変化に富んだ70年にわたる画業を紹介しています。

小川原脩の作品は北海道立近代美術館をはじめとする各地の美術館、道庁、北海道大学、近隣町村、地元の学校など、道内の公的な機関にも数多く所蔵されています。一方で、そうした作品がまとめて紹介される機会は、30年来ありませんでした。今回、当館が開館20周年を迎えるにあたり、当館以外の所蔵作品を中心とした特別展を開催し、普段は当館で触れることの出来ない作品、さらには一般には公開されていない作品も含め、小川原脩の新たな魅力をご紹介します。

シュルレアリスム芸術運動に身を投じた1940年代初頭の作品から、戦後動物をモチーフに展開される「個」と「群れ」を主題とした作品を軸として、各時代の代表的作品が一堂に会しました。激動の時代とともに広がりをもって変容する小川原脩の作品世界を、この機会にご堪能ください。

◎会期中のイベント

- しりべしミュージアムロード・コンサート2019**
「室内楽の魅力～世界の四季より」 9月7日(土) 11:00～
 出演/北濱侑樹(フルート)、小笠原いづみ(コントラバス)、
 中倫子(ヴァイオリン)
- 音楽とワインの夕べ「和の調べ」** 9月21日(土) 17:30～
 出演/渡辺由美子(箏)、村林満詠(箏)、白倉柳一(尺八)
 主催/小川原脩記念美術館友の会
- 開館20周年記念コンサート** 11月3日(日)(開館記念日) 14:00～
「齋藤真知亜ヴァイオリン・コンサート」
 出演/齋藤真知亜(NHK交響楽団ヴァイオリン奏者)

- ギャラリートーク「小川原脩の世界」**
 8月10日(土) 14:00～14:30
 会場/第1展示室(展覧会初日のため無料)
 お話し/沼田絵美(当館学芸員)
- アート・トーク①「小川原脩～シュールな世界」**
 8月17日(土) 14:00～14:30 会場/映像ルーム(無料)
 お話し/柴 勤(当館館長)
- アート・トーク②「小川原脩～白亜館を描く」**
 8月31日(土) 14:00～14:30 会場/映像ルーム(無料)
 お話し/沼田絵美(当館学芸員)

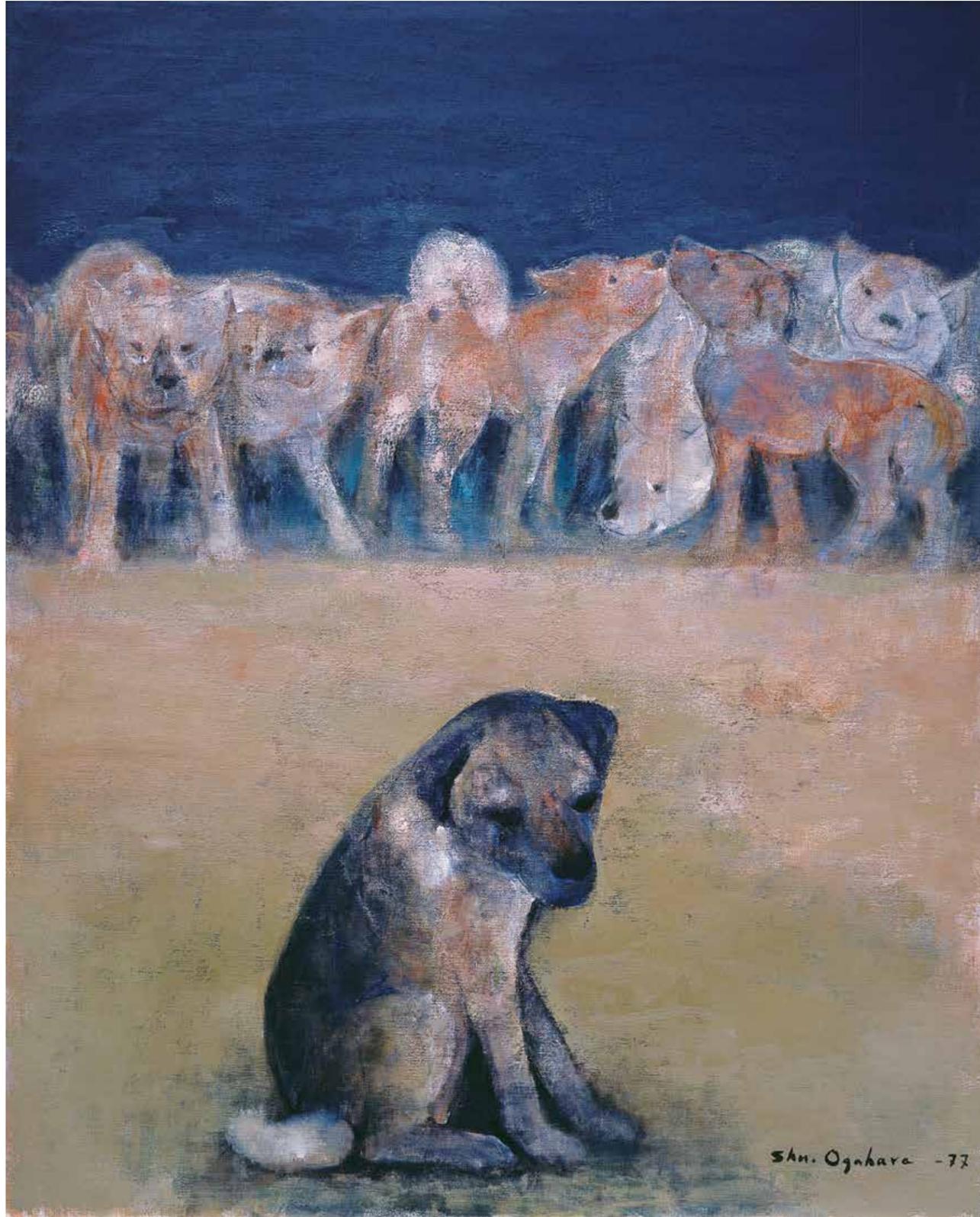
◎同時開催

- しりべしミュージアムロード共同展**
「晴れときどき曇り、ところにより雪」
 7月13日(土)～9月23日(月・祝)
- 小川原脩セレクション「原始の美—1960's」**
 2019年9月28日(土)～2020年1月13日(月・祝)

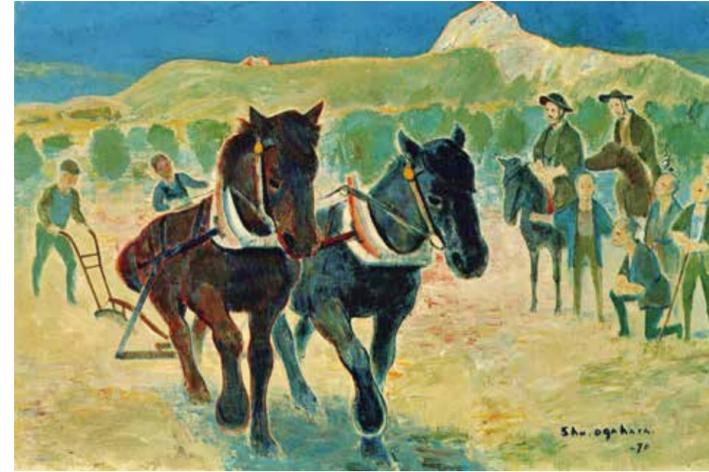
◎Information

お問い合わせ/小川原脩記念美術館
 TEL.0136-21-4141
 開館時間/9:00～17:00(入館16:30まで)
 休館日/火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日休館)
 観覧料/一般500(400)円、高校生300(200)円、
 小中学生100(50)円
 ※()内は10名以上の団体料金
 交通/(JR)函館本線倶知安駅下車徒歩30分
 またはタクシー10分
 (車)札幌から(国道230・276号線)約2時間
 小樽から(国道5または393号線)約90分
 千歳から(道道16・国道276号線)約2時間

小川原脩を知っていますか？



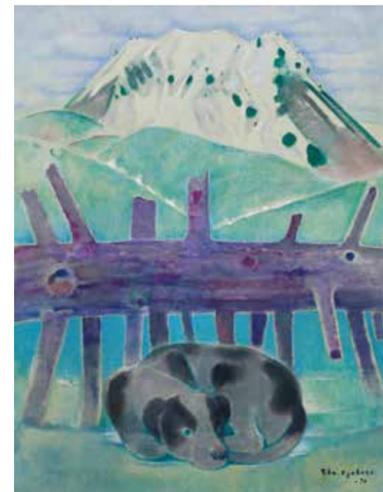
「群れ」1977年 小川原脩記念美術館蔵



「伊達に入った人々」1970年 北海道蔵



「工学部校舎」1964年 北海道大学工学部蔵



「犬と雪山」1970年 北海道大学事務局蔵



「春耕」1950年 北海道議会蔵



「前へ進む群B」1957年 倶知安小学校蔵

小川原脩記念美術館開館20周年記念特別展
小川原脩の世界
 Retrospective exhibition of Shu Ogawara
 2019年8月10日(土)～11月10日(日)

開館時間/9時～17時(入館は16時30まで)
 休館日/毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日休館)9月24日～27日(展示替え休館)
 協力/小川原脩記念美術館友の会 後援/北海道新聞社 倶知安支局

小川原脩記念美術館
 Shu Ogawara Museum of Art
 〒044-0006 北海道虻田郡倶知安町北6条東7丁目1(0136-21-4141)
<http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/culture-sports/ogawara-museum/>